

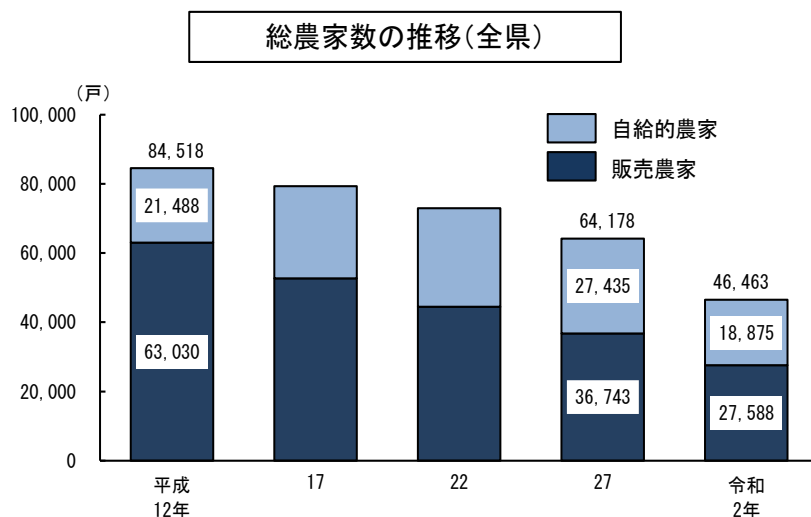
23 総農家数

順位	市町村	総農家数 (戸)	増減率(%) (対平成27年)
	全 県	46,463	△27.6
1	さいたま市	2,998	△19.6
2	加 須 市	2,314	△44.4
3	深 谷 市	2,134	△49.0
4	鴻 巣 市	1,644	△16.8
5	熊 谷 市	1,618	△60.1
6	行 田 市	1,474	△20.1
7	秩 父 市	1,419	△10.4
8	所 沢 市	1,356	△10.7
9	羽 生 市	1,312	△21.4
10	久 喜 市	1,253	△53.6
11	川 越 市	1,250	△57.5
12	本 庄 市	1,249	△17.0
13	寄 居 町	1,047	△8.2
14	東松山市	993	△18.6
15	川 島 町	974	△20.8
16	春日部市	958	△46.1
17	幸 手 市	916	△20.1
18	吉 見 町	888	△18.5
19	入 間 市	880	△14.7
20	越 谷 市	851	△30.1
21	狭 山 市	808	△14.0
22	上 尾 市	779	△15.8
23	美 里 町	758	△25.4
24	日 高 市	743	△19.1
25	小 川 町	714	△6.4
26	坂 戸 市	711	△19.9
27	杉 戸 町	697	△14.0
28	上 里 町	666	△13.2
29	富 士 見 市	665	△11.0
30	川 口 市	640	△26.0
31	飯 能 市	621	△10.8
32	三 郷 市	598	△16.9
33	吉 川 市	595	△24.6
34	小 鹿 野 町	588	△16.5
35	宮 代 町	580	△7.9
36	白 岡 市	577	△17.1
37	蓮 田 市	529	△21.4
38	桶 川 市	523	△7.1
39	神 川 町	506	△16.4
40	滑 川 町	505	△12.6
41	嵐 山 町	457	△5.8
42	ときがわ町	454	△8.1
43	新 座 市	434	△12.3
44	北 本 市	407	△5.8
45	毛 呂 山 町	371	△12.9
46	皆 野 町	370	△7.5
47	伊 奈 町	338	△13.1
48	鳩 山 町	335	△13.9
49	越 生 町	323	△12.2
50	ふじみ野市	290	△16.7
51	長 瀬 町	285	△11.2
52	三 芳 町	262	△0.4
53	鶴ヶ島市	261	△9.4
54	八 潮 市	256	△14.4
55	松 伏 町	236	△13.9
56	横 瀬 町	223	△6.3
57	朝 霞 市	186	△20.5
58	東 秩 父 村	175	△40.3
59	志 木 市	142	△15.5
60	草 加 市	141	△53.9
61	和 光 市	129	△25.0
62	戸 田 市	36	△28.0
63	蕨 市	21	△16.0

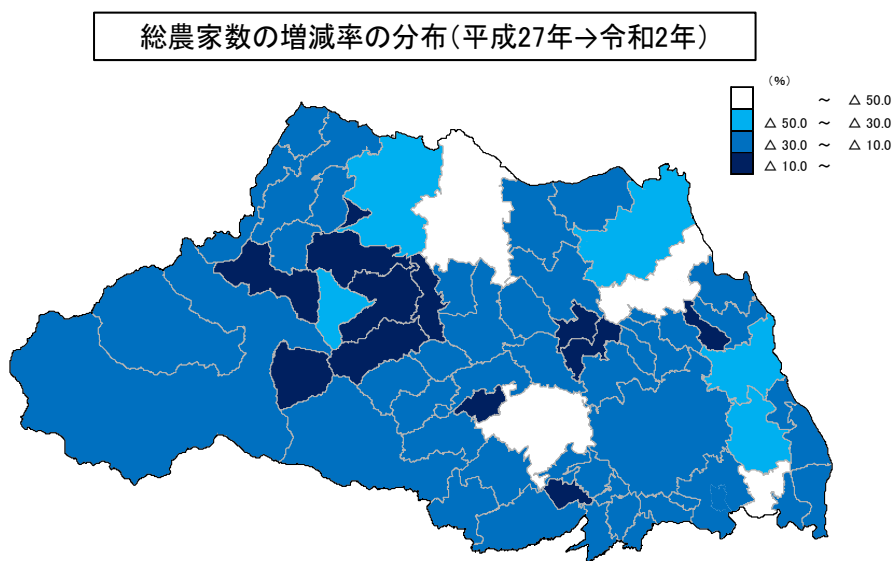
■埼玉県の総農家数は、減少傾向

農林水産省「農林業センサス」によると、令和2年2月1日現在、総農家数(販売農家数及び自給的農家数)は46,463戸でした。

総農家数は減少傾向にあり、前回(平成27年)調査からは17,715戸減少しています。



資料:農林水産省「農林業センサス累年統計」



●総農家数とは

販売農家数と自給的農家数を合わせた数。

※農家とは、経営耕地面積が10アール以上の農業を営む世帯又は経営耕地面積が10アール未満であっても、調査期日前1年間の農産物販売金額が15万円以上あった世帯をいう。

※販売農家とは、経営耕地面積が30アール以上又は調査期日前1年間の農産物販売金額が50万円以上の農家をいう。

※自給的農家とは、経営耕地面積が30アール未満かつ調査期日前1年間の農産物販売金額が50万円未満の農家をいう。

令和2年2月1日現在

資料:農林水産省「2020年農林業センサス」

24 経営耕地面積

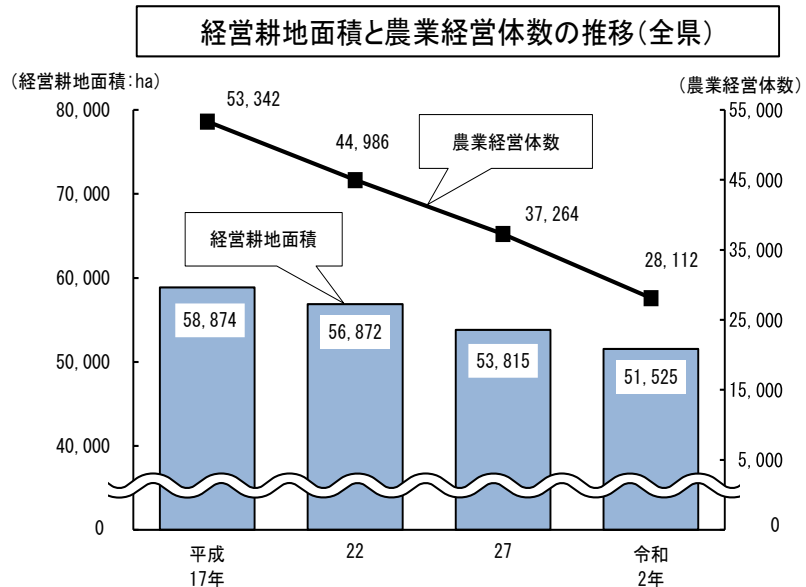
順位	市町村	面積 (ha)	農業経営体数
	全 県	51,525	28,112
1	加 須 市	4,840	2,332
2	熊 谷 市	4,462	1,650
3	深 谷 市	3,827	2,172
4	行 田 市	2,893	897
5	鴻 巣 市	2,488	1,092
6	羽 生 市	2,351	755
7	さいたま市	2,105	1,623
8	川 越 市	1,976	1,241
9	久 喜 市	1,902	1,252
10	春日部市	1,889	961
11	本 庄 市	1,874	646
12	川 島 町	1,396	562
13	吉 見 町	1,269	469
14	寄 居 町	1,221	327
15	杉 戸 町	1,063	502
16	吉 川 市	1,030	410
17	所 沢 市	992	740
18	東 松 山 市	921	431
19	幸 手 市	918	697
20	上 里 町	770	409
21	越 谷 市	674	391
22	狭 山 市	651	434
23	美 里 町	552	356
24	富 士 見 市	490	463
25	坂 戸 市	486	317
26	白 岡 市	468	347
27	入 間 市	451	340
27	蓮 田 市	451	327
29	嵐 山 町	434	155
30	三 芳 町	407	236
31	滑 川 町	397	257
32	桶 川 市	393	218
33	川 口 市	389	378
34	宮 代 町	384	332
35	神 川 町	366	266
36	日 高 市	365	295
37	松 伏 町	356	144
38	上 尾 市	350	306
39	三 郷 市	325	328
40	新 座 市	306	292
41	秩 父 市	304	303
42	小 川 町	302	266
43	北 本 市	300	234
44	鳩 山 町	219	173
45	伊 奈 町	190	165
46	ふじみ野市	154	181
47	飯 能 市	140	143
48	朝 霞 市	136	120
49	ときがわ町	128	112
50	毛 呂 山 町	126	121
51	越 生 町	98	149
52	鶴ヶ島市	95	118
53	八 潮 市	82	129
54	志 木 市	77	89
55	小 鹿 野 町	75	121
56	和 光 市	58	75
57	横 瀬 町	39	61
58	皆 野 町	32	63
59	草 加 市	29	57
60	東 秩 父 村	26	24
61	長 瀬 町	21	41
62	戸 田 市	6	9
63	蕨 市	5	8

令和2年2月1日現在
資料：農林水産省「2020年農林業センサス」

■埼玉県の経営耕地面積は、減少傾向

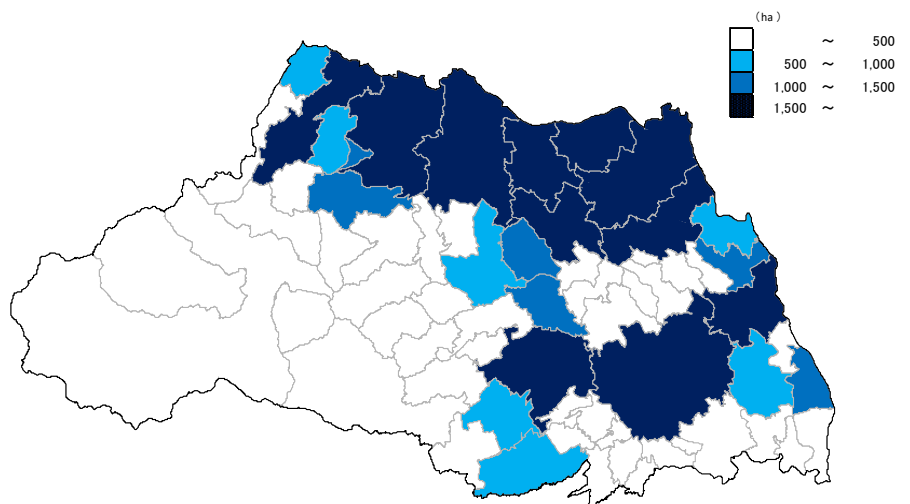
農林水産省「2020年農林業センサス」によると、令和2年2月1日現在、経営耕地面積は51,525haでした。

経営耕地面積は減少傾向にあり、前回(平成27年)調査からは約4%減少しています。



資料：農林水産省「農林業センサス累年統計」

経営耕地面積の分布



●経営耕地とは

農林業経営体が経営している耕地で、自作地と借入耕地の合計。

※ 農業経営体とは、農林業経営体のうち、農産物の生産を行うか又は委託を受けて農作業を行い、生産又は作業に係る面積・頭羽数が、規定に該当する事業を行う者。

25 基幹的農業従事者数（個人経営体）

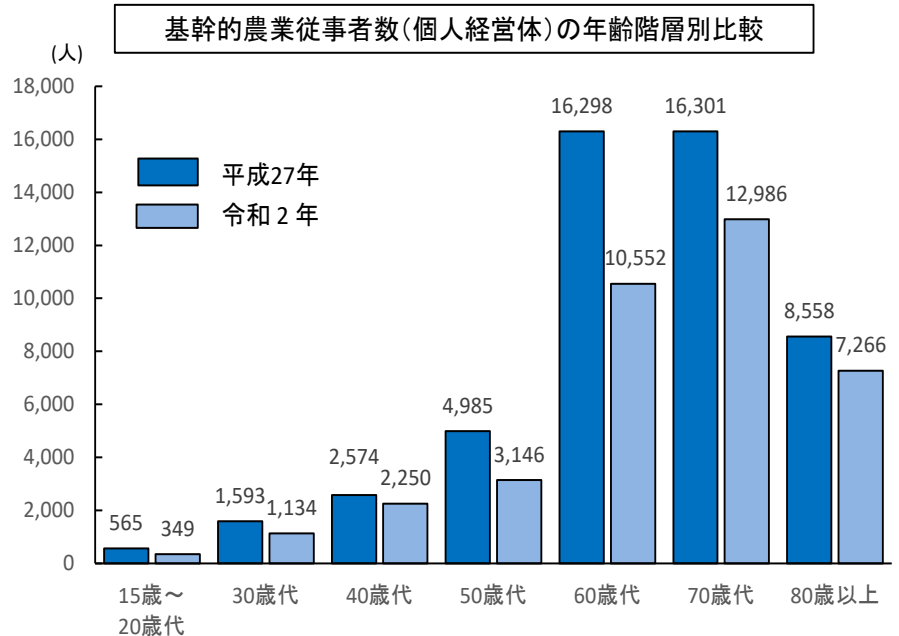
順位	市町村	従事者数 (人)
	全 県	37,683
1	深谷市	3,686
2	加須市	2,508
3	さいたま市	2,404
4	熊谷市	1,884
5	川越市	1,743
6	鴻巣市	1,467
7	久喜市	1,418
8	所沢市	1,369
9	本庄市	1,142
10	春日部市	1,025
11	行田市	990
12	羽生市	810
13	狭山市	768
14	幸手市	682
15	川島町	645
16	川口市	643
17	富士見市	642
18	越谷市	625
19	上里町	616
20	杉戸町	605
21	吉見町	578
22	三郷町	566
23	三芳町	542
24	新座市	498
25	東松山市	483
26	吉川市	482
27	白岡市	481
28	美里町	453
29	寄居町	443
30	蓮田市	440
31	上尾市	439
32	入間市	420
33	日高町	383
33	宮代町	383
35	坂戸市	373
36	秩父市	363
37	神川町	348
38	北本町	322
39	桶川市	318
40	滑川町	299
41	ふじみ野市	294
42	小川町	274
43	八潮市	256
44	朝霞市	234
45	伊奈町	225
46	松伏町	188
47	和光市	183
48	鶴ヶ島市	176
49	飯能市	173
50	嵐山町	167
51	鳩山町	166
52	小鹿野町	163
53	ときがわ町	143
54	毛呂山町	136
55	越生町	130
56	志木市	125
57	草加市	105
58	横瀬町	77
59	皆野町	75
60	長瀬町	56
61	東秩父村	34
62	戸田町	9
63	蕨市	8

令和2年2月1日現在
資料：農林水産省「2020年農林業センサス」

■個人経営体の基幹的農業従事者数は、減少

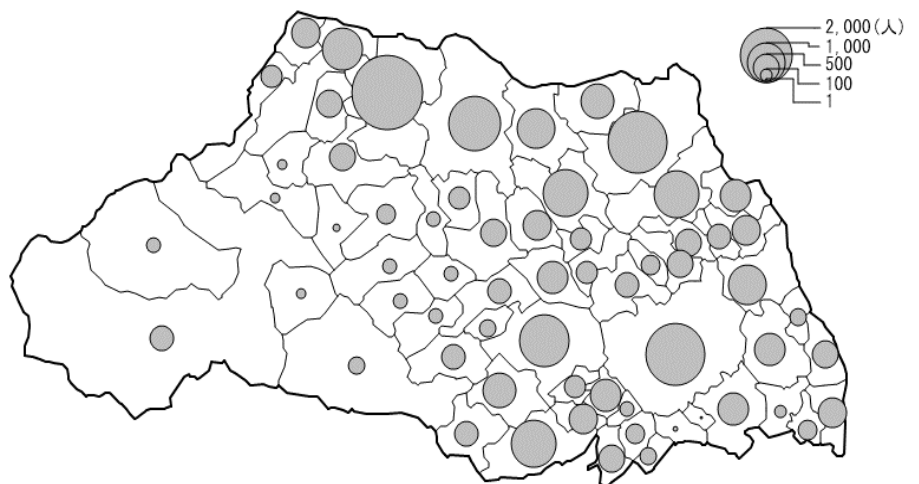
県統計課「2020年農林業センサス」によると、令和2年2月1日現在、個人経営体の基幹的農業従事者数は37,683人で、平成27年に比べ13,191人(25.9%)減少しました。

年齢階級別にみると、全ての階級で平成27年に比べ減少しています。



資料：県統計課「2020年農林業センサス(確定値)」

基幹的農業従事者数(個人経営体)の分布



●基幹的農業従事者とは

15歳以上の世帯員のうち、ふだん仕事として主に自営農業に従事している人。

※個人経営体とは、個人(世帯)で事業を行う経営体(法人化して事業を行う経営体は含まない)。

26 農業産出額

順位	市町村	農業産出額 (千円)	うち野菜の産出額 (千円)
	全 県	15,445	7,447
1	深 谷 市	2,882	1,695
2	羽 生 市	1,127	15
3	本 庄 市	1,079	529
4	さいたま市	957	700
5	加 須 市	744	169
6	川 越 市	646	433
7	熊 谷 市	639	350
8	所 沢 市	533	427
9	上 里 町	455	316
10	寄 居 町	393	112
11	鴻 巣 市	390	49
12	狭 山 市	386	309
13	久 喜 市	328	118
14	行 田 市	247	45
15	春日 部 市	245	88
16	三 芳 町	241	200
17	越 谷 市	192	130
17	川 島 町	192	53
19	日 高 町	186	91
20	入 間 市	184	50
21	東 松 山 市	177	17
22	秩 父 市	162	74
23	神 川 町	150	48
24	鶴ヶ島 市	149	130
25	杉 戸 町	147	38
26	川 口 市	141	23
27	吉 見 町	140	60
28	吉 川 市	137	55
29	白 岡 市	130	54
30	新 座 市	127	103
31	美 里 町	122	54
32	ふじみ野 市	121	75
33	上 尾 市	113	69
33	富 士 見 市	113	75
33	幸 手 市	113	10
36	滑 川 町	102	74
37	桶 川 市	91	34
38	坂 戸 市	89	27
39	北 本 市	83	44
40	三 郷 市	82	67
41	嵐 山 町	80	23
42	小 川 町	66	41
43	蓮 田 市	65	13
44	宮 代 町	63	24
45	八 潮 市	61	59
46	鳩 山 町	58	12
47	朝 霞 市	52	37
47	和 光 市	52	39
49	小 鹿 野 町	51	28
50	伊 奈 町	49	19
51	松 伏 町	48	15
52	飯 能 市	47	26
53	志 木 市	45	9
54	毛 呂 山 町	41	20
55	越 生 町	26	7
55	横 瀬 町	26	18
57	草 加 市	23	16
58	ときがわ 町	22	16
59	皆 野 町	14	8
60	東 秩 父 村	11	1
61	長 瀬 町	8	4
62	蕨 市	1	1
62	戸 田 市	1	1

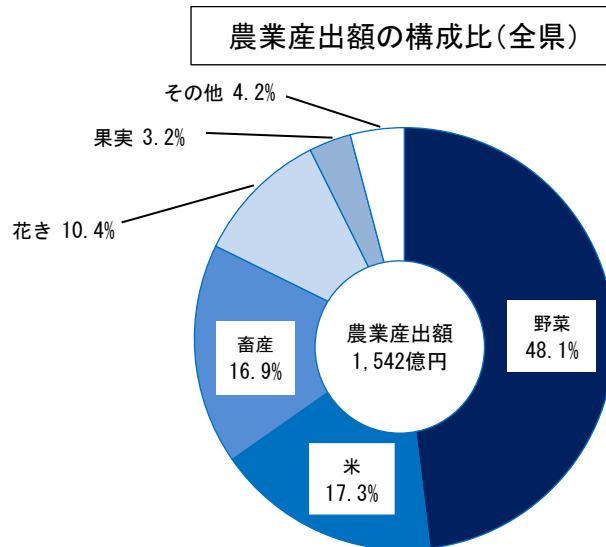
令和4年

資料：農林水産省「令和4年市町村別農業産出額（推計）」

注）全県の値は各市町村の農業産出額の合計。市町村別農業産出額に按分できない品目があるため、都道府県別農業産出額とは一致しない。

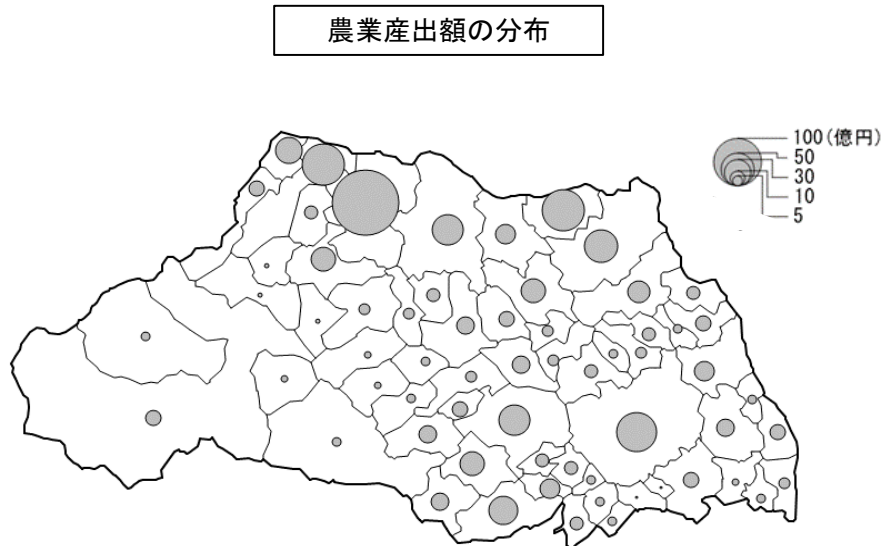
■埼玉県農業産出額に占める野菜の割合は、おおむね半分

農林水産省「令和4年生産農業所得統計」によると、農業産出額は1,542億円でした。部門別にみると、野菜が最も多く741億円(48.1%)、次いで米266億円(17.3%)、畜産261億円(16.9%)の順でした。市町村別産出額では、深谷市が288億円で県内第1位でした。



注）市町村別農業産出額に按分できない品目を含む。

資料：農林水産省「令和4年生産農業所得統計」



●農業産出額とは

農業産出額は、都道府県別の品目ごとの生産量に、品目ごとの農家庭先販売価格（消費税を含む。）を乗じて求めたもの。

※農家庭先販売価格とは、農業経営体が出荷した時点の価格。

※市町村別農業産出額（推計）は、生産農業所得統計（都道府県別推計）において推計した都道府県別農業産出額を農林業センサス又は作物統計調査を用いて市町村別に按分して作成したもの。

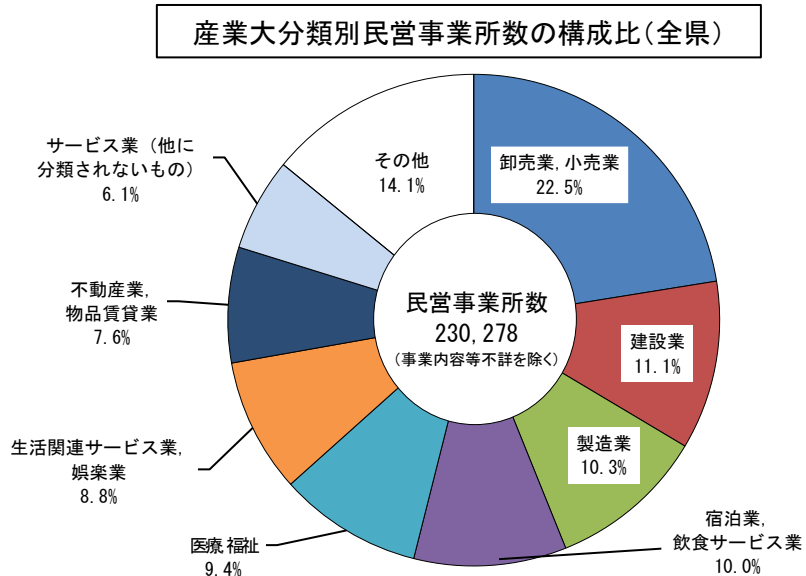
27 民営事業所数

順位	市町村	事業所数
	全 県	261,920
1	さいたま市	47,427
2	川越市	22,229
3	越谷市	12,413
4	所沢市	12,124
5	草加市	10,995
6	熊谷市	8,471
7	春日部市	8,426
8	上尾市	7,802
9	戸田市	6,719
10	三郷市	5,993
11	深谷市	5,766
12	新座市	5,584
13	入間市	5,270
14	久喜市	5,255
15	八潮市	5,197
16	狭山市	4,983
17	朝霞市	4,757
18	加須市	4,293
19	東松山市	4,084
20	本庄市	3,783
21	鴻巣市	3,506
22	秩父市	3,481
23	富士見市	3,250
24	富じみ野市	3,223
25	ふじみ野市	3,200
26	行田市	3,192
27	飯能市	2,999
28	坂戸市	2,994
29	蕨市	2,859
30	吉川市	2,436
31	桶川市	2,388
32	志木市	2,355
33	羽生市	2,275
34	和光市	2,255
35	鶴ヶ島市	2,244
36	北本市	2,077
37	幸手市	2,046
38	蓮田市	1,890
39	日高市	1,824
40	三芳町	1,722
41	杉戸町	1,521
42	白岡市	1,456
43	伊奈町	1,371
44	寄居町	1,266
45	毛呂山町	1,141
46	小川町	1,083
47	上里町	1,034
48	松伏町	1,030
49	宮代町	1,013
50	川島町	902
51	嵐山町	732
52	吉見町	635
53	ときがわ町	596
54	滑川町	587
55	小鹿野町	585
56	皆野町	495
57	神川町	484
58	越生町	448
59	鳩山町	440
60	美里町	431
61	長瀬町	425
62	横瀬町	326
63	東秩父村	132

■ 埼玉県民営事業所数は、全国第5位

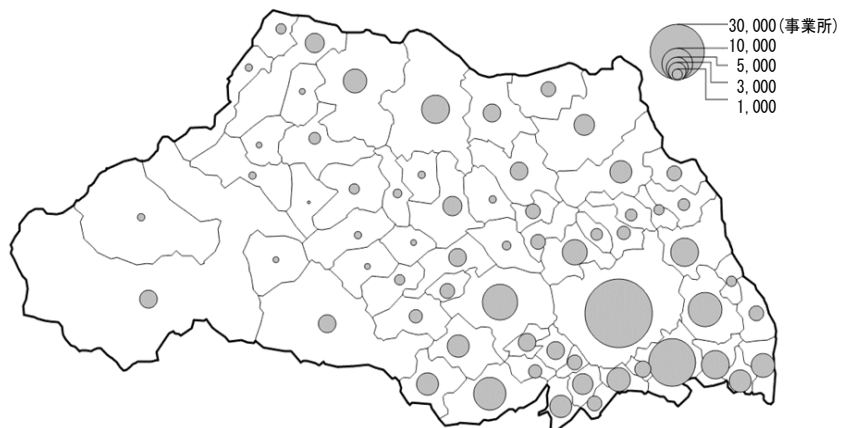
総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」によると、令和3年6月1日現在、民営事業所数は261,920事業所で、全国第5位でした。これは、全国の事業所(5,844,088事業所)の4.5%に当たります。

産業大分類別でみると、「卸売業,小売業」が22.5%を占め、次いで「建設業」11.1%、「製造業」10.3%と続いています。



資料:総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

民営事業所数の分布



● 事業所とは

経済活動が行われている場所ごとの単位で、原則として次の要件を備えているものをいう。

- 1 一定の場所(1区画)を占めて、単一の経営主体のもとで経済活動が行われていること。
- 2 従業者と設備を有して、物の生産や販売、サービスの提供が継続的に行われていること。

令和3年6月1日現在

資料:総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

注)事業内容等不詳を含む。

28 従業者数

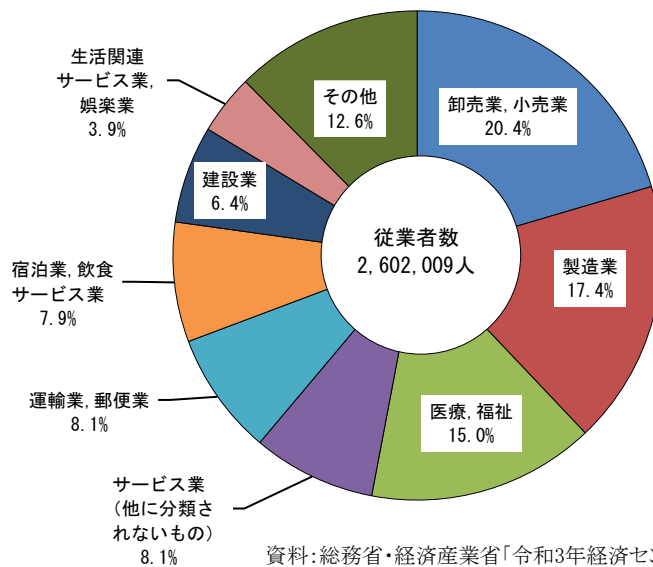
順位	市町村	従業者数(人)
	全 県	2,602,009
1	さいたま市	517,261
2	川口市	179,305
3	越谷市	136,645
4	越谷市	112,120
5	所沢市	105,213
6	熊谷市	86,008
7	草加市	71,466
8	春日部市	67,902
9	上尾市	67,522
10	戸田市	66,334
11	久喜市	58,633
12	深谷市	58,229
13	狭山市	57,256
14	三郷市	54,271
15	入間市	51,999
16	新座市	50,852
17	八潮市	45,901
18	朝霞市	44,746
19	加須市	44,011
20	東松山市	41,175
21	本庄市	35,532
22	鴻巣市	30,854
23	行田市	30,658
24	ふじみ野市	29,512
25	坂戸市	29,442
26	和光市	29,101
27	三芳町	28,538
28	飯能市	26,909
29	富士見市	26,592
30	日高市	24,682
31	羽生市	24,355
32	秩父市	24,295
33	桶川市	24,145
34	吉川市	23,200
35	鶴ヶ島市	22,394
36	蕨市	22,306
37	北本市	19,238
38	蓮田市	18,521
39	幸手市	17,692
40	志木市	17,100
41	杉戸町	15,039
42	寄居町	14,233
43	伊奈町	14,190
44	白岡市	14,074
45	川島町	12,334
46	毛呂山町	12,304
47	上里町	11,970
48	滑川町	9,366
49	嵐山町	9,034
50	小川町	8,755
51	松伏町	7,705
52	吉見町	7,664
53	宮代町	6,793
54	美里町	5,982
55	ときがわ町	5,082
56	神川町	4,719
57	小鹿野町	4,425
58	皆野町	3,866
59	鳩山町	3,601
60	越生町	3,067
61	長瀬町	2,587
62	横瀬町	2,567
63	東秩父村	737

■ 埼玉県の出業者数は「卸売業、小売業」が最も多く、全体の2割以上

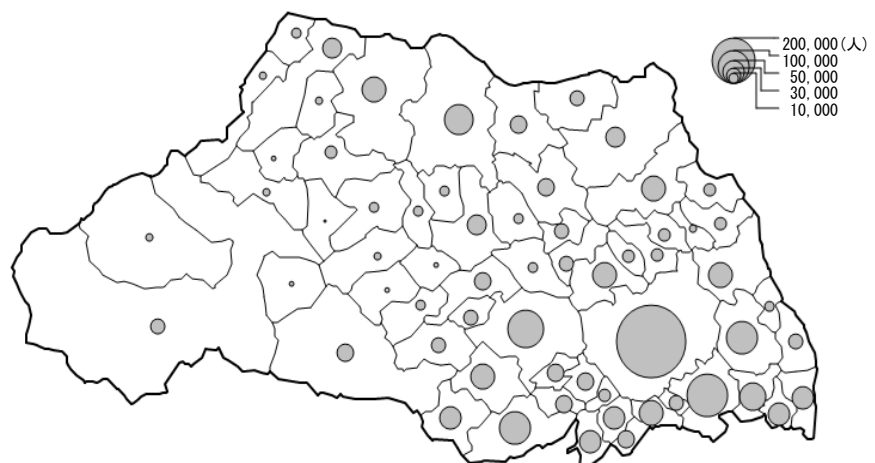
総務省・経済産業省「令和3年経済センサス活動調査」によると、令和3年6月1日現在、民営事業所の従業者数は2,602,009人で、全国第5位でした。

産業大分類別でみると、「卸売業、小売業」が最も多く、20.4%を占め、次いで「製造業」17.4%、「医療、福祉」が15.0%と続いています。

産業大分類別従業者数の構成比(全県)



従業者数の分布



● 従業者とは

調査の対象となる民営事業所に所属して働いている全ての人をいう。個人業主、無給家族従業者、有給役員、常用雇用者などを含む。

令和3年6月1日現在

資料: 総務省・経済産業省「令和3年経済センサス活動調査」

注) 事業内容等不詳を除く。男女別の不詳を含む。

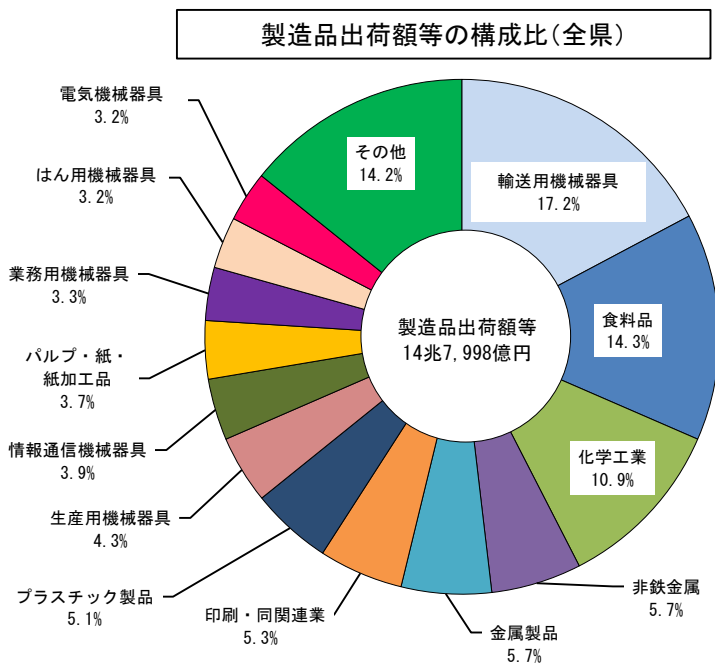
29 製造品出荷額等

順位	市町村	金額	
		(百万円)	(百万円/k㎡)
	全 県	14,799,788	3,897
1	狭 山 市	1,159,612	23,670
2	熊 谷 市	1,075,137	6,727
3	さいたま市	929,489	4,275
4	川 越 市	849,696	7,786
5	草 加 市	618,059	22,508
6	入 間 市	551,583	12,342
7	川 口 市	547,847	8,843
8	加 須 市	499,050	3,744
9	久 喜 市	495,238	6,009
10	上 尾 市	490,468	10,777
11	深 谷 市	448,911	3,244
12	八 潮 市	437,177	24,261
13	寄 居 町	413,642	6,438
14	本 庄 市	382,347	4,263
15	行 田 市	363,986	5,393
16	東 松 山 市	330,371	5,055
17	三 芳 町	313,780	20,468
18	羽 生 市	252,701	4,309
19	春日 部 市	247,772	3,754
20	戸 田 市	246,996	13,579
21	鴻 巣 市	232,200	3,443
22	越 谷 市	231,051	3,836
23	日 高 市	217,552	4,582
24	所 沢 市	185,867	2,578
25	嵐 山 町	177,525	5,933
26	坂 戸 市	168,438	4,106
27	蓮 田 市	154,129	5,650
28	上 吉 見 町	142,263	4,875
29	三 郷 市	139,676	3,615
30	三 郷 市	139,295	4,623
31	ふじみ野市	136,526	9,326
32	飯 能 市	136,462	707
33	蕨 市	136,442	26,701
34	川 島 町	135,763	3,261
35	秩 父 市	135,534	235
36	新 座 市	134,013	5,883
37	美 里 町	132,655	3,971
38	桶 川 市	130,859	5,162
39	滑 川 町	119,516	4,027
40	幸 手 市	119,339	3,517
41	小 川 町	116,372	1,928
42	伊 奈 町	101,664	6,874
43	吉 川 市	93,434	2,951
44	朝 霞 市	91,572	4,993
45	神 川 町	71,487	1,508
46	北 本 市	70,452	3,555
47	鶴ヶ島市	65,326	3,701
48	白 岡 市	64,182	2,576
49	ときがわ町	64,078	1,146
50	杉 戸 町	53,586	1,784
51	横 瀬 町	37,885	768
52	和 光 市	34,931	3,164
53	毛 呂 山 町	33,066	971
54	松 伏 町	33,057	2,041
55	小 鹿 野 町	24,261	142
56	志 木 市	23,440	2,590
57	富 士 見 市	21,337	1,079
58	皆 野 町	9,912	156
59	長 瀬 町	9,160	301
60	越 生 町	8,138	201
61	宮 代 町	7,334	460
62	鳩 山 町	4,819	187
63	東 秩 父 村	1,329	36

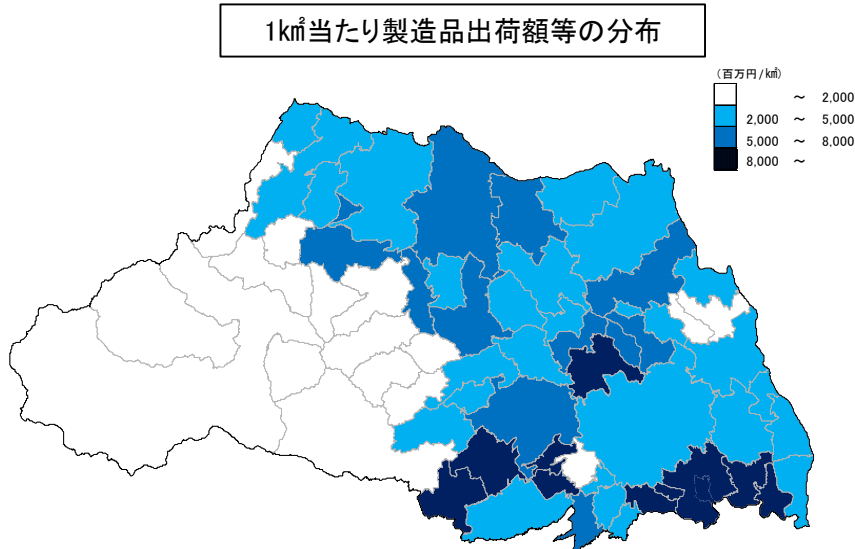
■埼玉県の製造品出荷額等は、全国第8位

総務省・経済産業省「経済構造実態調査(製造業事務所調査)」によると、令和4年の製造品出荷額等は14兆7,998億円で、全国第8位でした。

製造品出荷額等の構成比をみると、「輸送用機械器具製造業」が最も多く、17.2%を占め、次いで「食料品製造業」14.3%、「化学工業」10.9%と続いています。



資料：総務省・経済産業省「2023年経済構造実態調査」



●製造品出荷額等とは

個人経営を除く全ての事業所における1年間(1～12月)の製造品出荷額、加工賃収入額、くず廃物の出荷額及びその他収入額の合計であり、消費税、酒税、たばこ税、揮発油税及び地方揮発油税を含んだ額。

令和4年

資料：総務省・経済産業省「2023年経済構造実態調査」 注1) 面積は国土地理院「令和6年全国都道府県市区町村別面積調」(令和6年10月1日時点)による。
注2) 製造業事業所調査と経済センサス-活動調査及び工業統計調査は集計範囲等が異なるため単純比較できない。

30 卸売業、小売業年間商品販売額

順位	市町村	金額	
		(百万円)	(百万円/㎢)
	全 県	16,642,337	4,382
1	さいたま市	5,221,818	24,016
2	川 口 市	1,015,680	16,395
3	越 谷 市	778,909	12,930
4	川 越 市	736,297	6,747
5	熊 谷 市	679,245	4,250
6	上 尾 市	667,705	14,672
7	戸 田 市	592,678	32,583
8	所 沢 市	523,043	7,253
9	草 加 市	458,808	16,708
10	三 郷 市	365,258	12,123
11	久 喜 市	348,702	4,231
12	春日部市	345,684	5,238
13	新 座 市	323,315	14,193
14	八 潮 市	304,262	16,885
15	深 谷 市	294,293	2,127
16	和 光 市	278,762	25,250
17	入 間 市	242,234	5,420
18	朝 霞 市	240,238	13,099
19	狭 山 市	230,973	4,715
20	加 須 市	190,090	1,426
21	東 松 山 市	148,759	2,276
22	鴻 巣 市	143,383	2,126
23	三 芳 町	139,070	9,072
24	本 庄 市	137,595	1,534
25	行 田 市	136,526	2,023
26	桶 川 市	130,512	5,148
27	鶴ヶ島市	126,176	7,149
28	北 本 市	123,004	6,206
29	伊 奈 町	120,534	8,150
30	富士見市	115,026	5,818
31	坂 戸 市	107,781	2,628
32	ふじみ野市	103,760	7,087
33	羽 生 市	102,980	1,756
34	杉 戸 町	94,160	3,136
35	日 高 市	90,318	1,902
36	吉 川 市	88,223	2,787
37	蕨 市	87,042	17,034
38	秩 父 市	77,035	133
39	蓮 田 市	74,831	2,743
40	飯 能 市	74,438	386
41	幸 手 市	70,537	2,079
42	白 岡 市	64,515	2,589
43	志 木 市	63,658	7,034
44	川 島 町	55,829	1,341
45	上 里 町	45,718	1,567
46	松 伏 町	39,915	2,464
47	滑 川 町	38,996	1,314
48	毛 呂 山 町	36,488	1,071
49	寄 居 町	27,048	421
50	嵐 山 町	19,903	665
51	小 川 町	18,459	306
52	美 里 町	15,517	464
53	神 川 町	14,618	308
54	宮 代 町	13,865	869
55	鳩 山 町	9,792	381
56	皆 野 町	9,429	148
57	吉 見 町	8,332	216
58	越 生 町	7,637	189
59	ときがわ町	7,160	128
60	小鹿野町	7,075	41
61	長 瀬 町	3,986	131
62	横 瀬 町	3,972	80
63	東 秩 父 村	738	20

令和2年

資料：総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

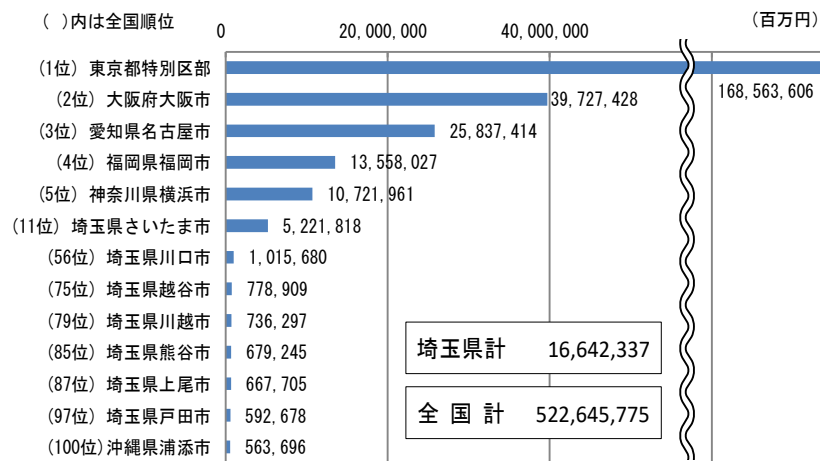
注）面積は国土地理院「令和6年全国都道府県市区町村別面積調」（令和6年10月1日時点）による。

■ 県内上位5市の年間商品販売額は、県全体の約半分

総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」によると、令和2年中の卸売業、小売業の年間商品販売額は16兆6,423億3,700万円でした。

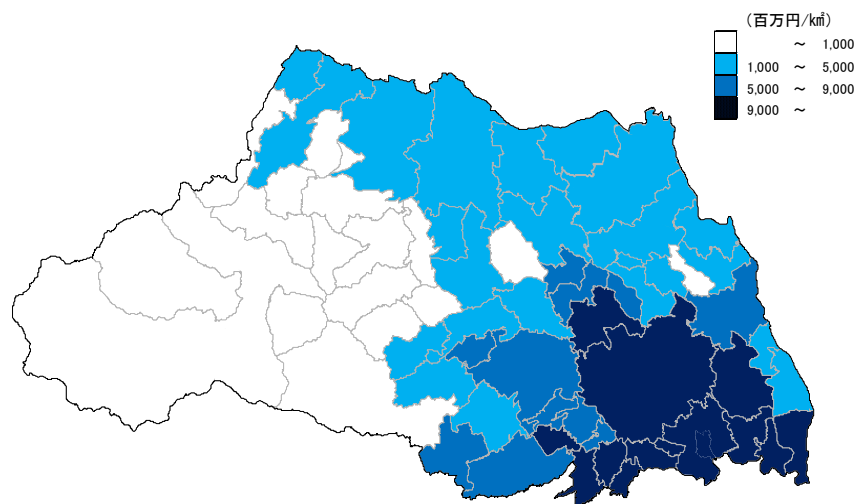
市町村別の全国順位をみると、第11位のさいたま市(5兆2,218億1,800万円)をはじめ、川口市、越谷市、川越市、熊谷市、上尾市、戸田市が上位100位以内に入っており、県内上位5市(さいたま市、川口市、越谷市、川越市、熊谷市)の合計額は県全体の50.7%を占めています。

卸売業、小売業年間商品販売額 上位100市町村



資料：総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

1㎢当たり卸売業、小売業年間商品販売額の分布



●卸売業、小売業とは

卸売業とは、小売業者又は他の卸売業者に商品を販売する事業所、産業用使用者に業務用として商品を大量又は多額に販売する事業所等。

小売業とは、個人用又は家庭用消費のために商品を販売する事業所、産業用使用者に少量又は少額に商品を販売する事業所等。

31-1 労働力率（男）

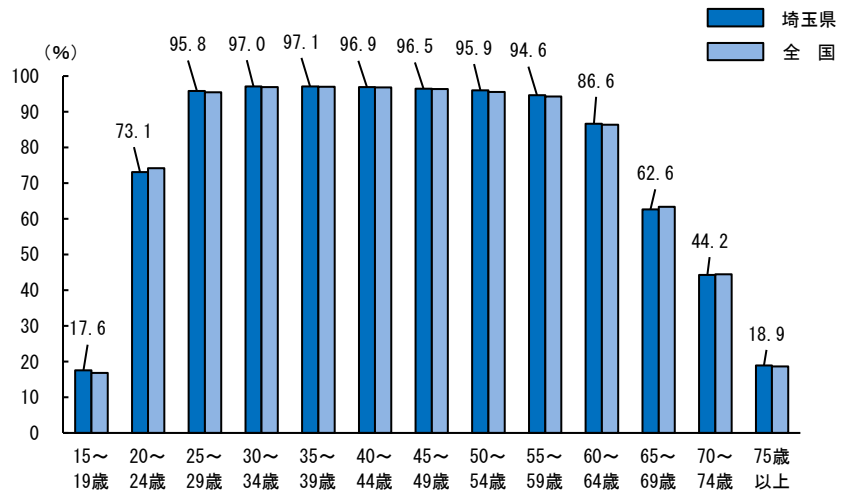
順位	市町村	労働力率 (%)	労働力人口 (人)
	全 県	73.30	2,270,274
1	和 光 市	81.56	30,368
2	戸 田 市	80.63	47,466
3	八 潮 市	79.92	33,014
4	朝 霞 市	79.77	48,341
5	蕨 市	77.66	25,639
6	川 口 市	77.63	198,426
7	草 加 市	76.74	84,567
8	三 郷 市	76.27	46,761
9	吉 川 市	76.27	23,170
10	富 士 見 市	75.37	34,972
11	新 座 市	75.32	52,178
12	さいたま市	74.96	414,053
13	越 谷 市	74.33	108,598
14	志 木 市	74.27	23,484
15	滑 川 町	73.38	6,162
16	ふじみ野市	73.02	35,029
17	松 伏 町	72.67	9,154
18	加 須 市	72.64	35,620
19	伊 奈 町	72.63	13,850
20	本 庄 市	72.22	24,525
21	深 谷 市	71.96	43,674
22	白 岡 市	71.93	16,037
23	上 里 町	71.75	8,867
24	上 尾 市	71.70	65,972
25	川 島 町	71.32	6,298
26	神 川 町	71.21	4,254
27	吉 見 町	71.20	5,914
28	所 沢 市	71.12	89,436
29	久 喜 市	70.98	46,418
30	入 間 市	70.94	44,527
31	川 越 市	70.86	94,117
32	鶴ヶ島市	70.68	21,397
33	熊 谷 市	70.66	60,122
34	鴻 巣 市	70.60	35,640
35	三 芳 町	70.57	11,660
36	行 田 市	70.43	24,166
37	桶 川 市	70.33	22,668
38	狭 山 市	70.13	45,802
39	東 松 山 市	70.09	27,720
40	春 日 部 市	69.87	62,745
41	羽 生 市	69.80	15,576
42	寄 居 町	69.47	9,965
43	嵐 山 町	69.39	5,575
44	坂 戸 市	68.89	29,854
45	ときがわ町	68.48	3,350
46	北 本 市	68.47	19,604
47	杉 戸 市	68.39	13,284
48	飯 能 市	68.25	24,060
49	宮 代 町	68.23	10,223
50	蓮 田 市	68.10	18,389
51	日 高 市	68.10	16,110
52	越 生 町	67.87	3,384
53	幸 手 市	67.84	15,086
54	小 鹿 野 町	67.38	3,263
55	秩 父 市	66.94	17,103
56	横 瀬 町	66.57	2,354
57	美 里 町	66.48	3,270
58	小 川 町	65.84	8,540
59	長 瀬 町	65.57	1,967
60	皆 野 町	65.22	2,653
61	東 秩 父 村	63.49	805
62	鳩 山 町	60.25	3,676
63	毛 呂 山 町	60.05	9,372

■ 埼玉県の男性の労働力率は、73.30%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、男性の労働力人口は2,270,274人、労働力率は73.30%でした。

年齢階級別にみると、労働力率はすべての階級において全国とほぼ同じ状況となっています。

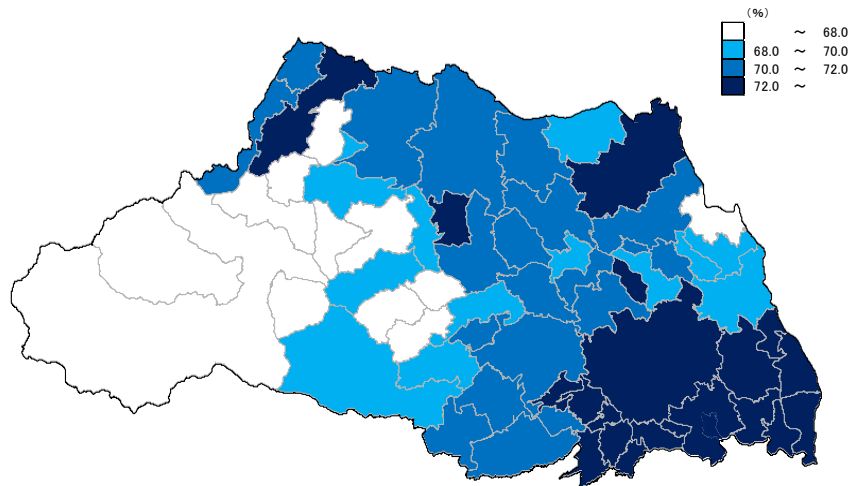
年齢階級別の労働力率(男)(全国・県)



注) 不詳補完値による。

資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

労働力率(男)の分布



● 労働力率とは

15歳以上人口に占める労働力人口(就業者と完全失業者を合わせたもの)の割合。

※就業者とは、調査週間中(調査年の9月24日～30日)、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)を伴う仕事を少しでもした者。

※完全失業者とは、調査週間中、収入を伴う仕事を少しもしなかった者のうち、仕事に就くことが可能であって、かつ、ハローワーク(公共職業安定所)に申し込むなどして積極的に仕事を探していた者。

令和2年10月1日現在

資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

注) 集計結果(原数値)に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

31-2 労働力率（女）

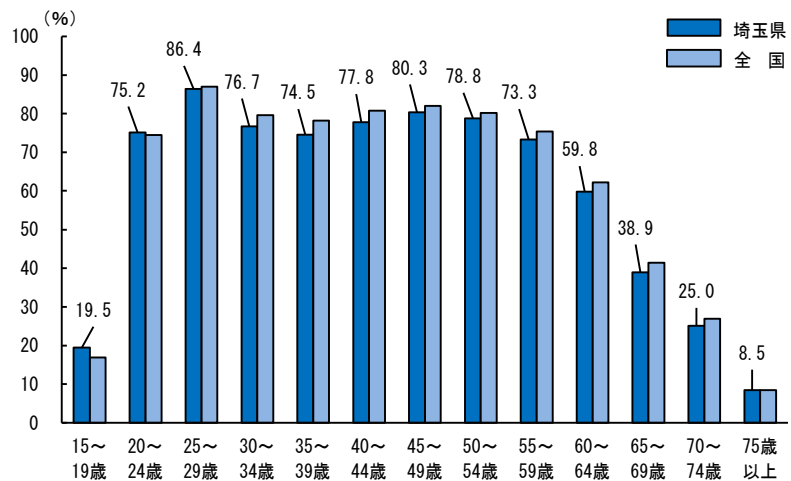
順位	市町村	労働力率 (%)	労働力人口 (人)
	全 県	54.22	1,720,554
1	戸 田 市	63.08	36,104
2	光 霞 市	62.65	22,068
3	朝 霞 市	60.53	36,771
4	八 潮 市	59.82	23,159
5	蕨 市	59.30	19,428
6	川 口 市	57.83	147,842
7	草 加 市	57.05	62,163
8	吉 川 市	56.93	17,699
9	富 士 見 市	56.84	27,977
10	三 郷 市	56.23	34,384
11	新 座 市	55.44	39,671
12	滑 川 町	55.19	4,453
13	さいたま市	55.08	316,053
14	上 里 町	54.89	7,122
15	越 谷 市	54.77	82,954
16	伊 奈 町	54.51	10,397
17	深 谷 市	54.50	33,563
18	本 庄 市	54.39	18,709
19	志 木 市	54.22	18,048
20	神 川 町	53.81	3,168
21	松 伏 町	53.80	6,775
22	吉 見 町	53.67	4,470
23	加 須 市	53.64	26,397
24	ふじみ野市	53.59	26,718
25	鶴ヶ島市	53.40	16,815
26	川 越 市	52.78	72,785
27	上 尾 市	52.65	51,043
28	所 沢 市	52.42	71,065
29	嵐 山 町	52.35	4,231
30	白 岡 市	52.24	12,028
31	東 松 山 市	52.23	20,534
32	羽 生 市	52.17	11,947
33	熊 谷 市	52.06	44,730
34	久 喜 市	52.06	34,772
35	行 田 市	52.05	18,464
36	寄 居 町	52.00	7,658
37	入 間 市	51.93	33,925
38	鴻 巣 市	51.86	27,209
39	川 島 町	51.74	4,493
40	三 芳 町	51.56	8,864
41	越 生 町	51.45	2,600
42	ときがわ町	51.36	2,449
43	桶 川 市	51.30	17,176
44	春日 部 市	50.95	48,689
45	美 里 町	50.89	2,505
46	坂 戸 市	50.52	22,129
47	北 本 市	50.47	14,970
48	飯 能 市	50.44	17,927
49	日 高 市	50.43	12,279
50	長 瀬 町	50.28	1,598
51	小 鹿 野 町	50.11	2,520
52	狭 山 市	49.95	33,174
53	杉 戸 町	49.59	9,695
54	宮 代 町	49.40	7,355
55	小 川 町	49.02	6,455
56	秩 父 市	48.77	13,291
57	蓮 田 市	48.76	13,519
58	幸 手 市	48.63	10,955
59	皆 野 町	48.22	2,057
60	横 瀬 町	47.79	1,711
61	毛 呂 山 町	46.94	7,483
62	東 秩 父 村	45.82	581
63	鳩 山 町	42.72	2,780

■埼玉県女性の労働力率は、54.22%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、女性の労働力人口は1,720,554人、労働力率は54.22%でした。

年齢階級別にみると、労働力率は25～74歳の各階級で全国を下回っています。特に、35～39歳は74.5%で全国(78.2%)を3.7ポイント、40～44歳は77.8%で全国(80.8%)を3.0ポイント、それぞれ下回っています。

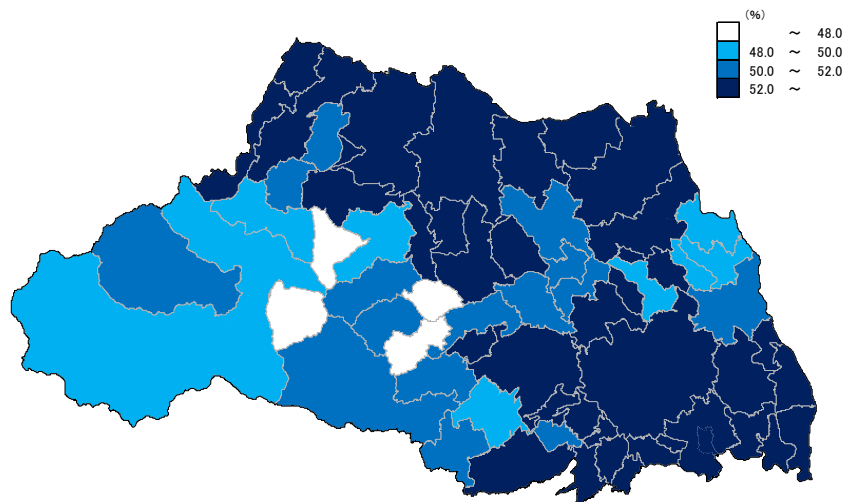
年齢階級別の労働力率(女)(全国・県)



注) 不詳補完値による。

資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

労働力率(女)の分布



令和2年10月1日現在

資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

注) 集計結果(原数値)に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

32 若年者の就業率（20～34歳）

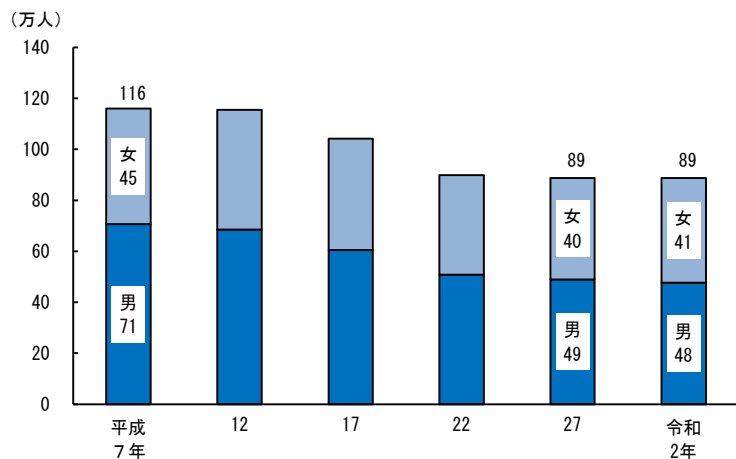
順位	市町村	就業率 (%)	就業者数 (人)
	全 県	79.8	888,681
1	八 潮 市	85.2	14,817
2	和 光 市	84.7	15,577
3	蕨 市	82.7	12,900
4	朝 霞 市	82.6	22,279
5	小 鹿 野 町	82.4	869
6	神 川 町	82.1	1,418
7	戸 田 市	82.0	22,461
8	東 秩 父 村	81.7	196
9	三 郷 市	81.4	17,687
10	川 口 市	81.2	83,151
11	本 庄 市	81.1	8,781
12	吉 川 市	80.9	9,181
13	草 加 市	80.9	33,706
14	嵐 山 町	80.8	1,963
15	滑 川 町	80.7	2,343
16	富 士 見 市	80.5	15,260
17	横 瀬 町	80.4	777
18	狭 山 市	80.3	16,638
19	越 谷 市	80.3	44,130
20	さいたま市	80.2	178,471
21	羽 生 市	80.2	5,668
22	秩 父 市	80.1	5,588
23	皆 野 町	79.9	770
24	ときがわ町	79.7	913
25	川 島 町	79.6	1,847
26	桶 川 市	79.6	8,345
27	新 座 市	79.6	19,205
28	加 須 市	79.6	12,435
29	久 喜 市	79.5	16,162
30	吉 見 町	79.4	1,854
31	寄 居 町	79.3	3,449
32	深 谷 市	79.3	15,233
33	行 田 市	79.3	8,190
34	熊 谷 市	79.0	21,892
35	日 高 市	79.0	5,083
36	所 沢 市	79.0	33,908
37	上 尾 市	79.0	24,676
38	白 岡 市	78.9	6,066
39	志 木 市	78.9	9,520
40	松 伏 町	78.9	2,940
41	長 瀬 町	78.7	499
42	春日部市	78.7	21,181
43	伊 奈 町	78.5	4,992
44	美 里 町	78.4	1,048
45	入 間 市	78.4	15,843
46	三 芳 町	78.4	3,786
47	鴻 巣 市	78.3	12,807
48	上 里 町	78.3	2,967
49	小 川 町	78.3	2,475
50	幸 手 市	78.3	4,672
51	ふじみ野市	78.3	13,180
52	蓮 田 市	77.9	6,619
53	北 本 市	77.5	6,636
54	越 生 町	77.4	978
55	杉 戸 町	77.4	4,174
56	川 越 市	77.3	34,992
57	宮 代 町	77.3	3,750
58	飯 能 市	77.2	8,382
59	東 松 山 市	77.0	10,506
60	鶴 ヶ 島 市	76.7	8,098
61	鳩 山 町	76.6	931
62	坂 戸 市	72.6	10,376
63	毛 呂 山 町	65.3	3,440

■ 埼玉県若年者の就業率（20～34歳）は、79.8%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、若年者（20～34歳）の就業者数は888,681人で、就業率は79.8%でした。

平成7年からの推移をみると、若年者の就業者数は減少が続いていましたが、平成27年から令和2年は横ばいとなっています。

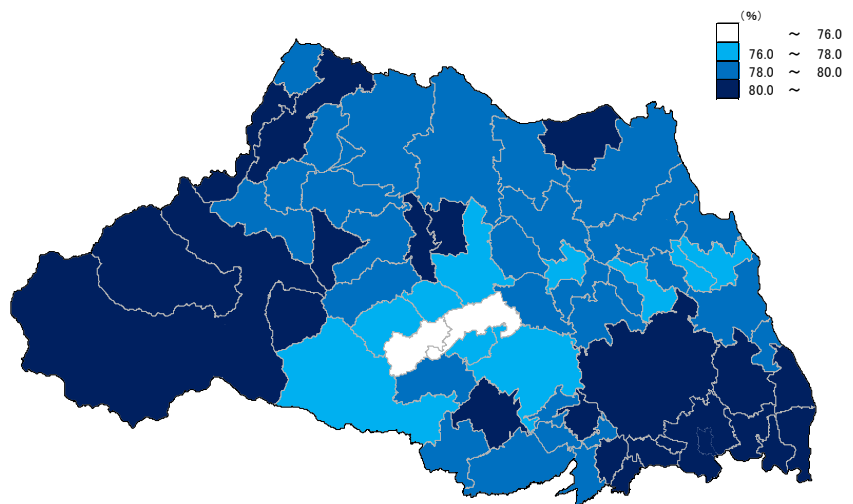
若年者の就業者数（20～34歳）の推移（全県）



注) 平成27年及び令和2年は不詳補完値。

資料: 総務省統計局「国勢調査」

若年者の就業率（20～34歳）の分布



● 若年者の就業率（20～34歳）とは

若年者（本項では20～34歳）人口に占める、就業者の割合。

※就業者とは、調査週間中（調査年の9月24日～30日）、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入（現物収入を含む。）を伴う仕事を少しでもした人。

令和2年10月1日現在

資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

注) 集計結果（原数値）に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

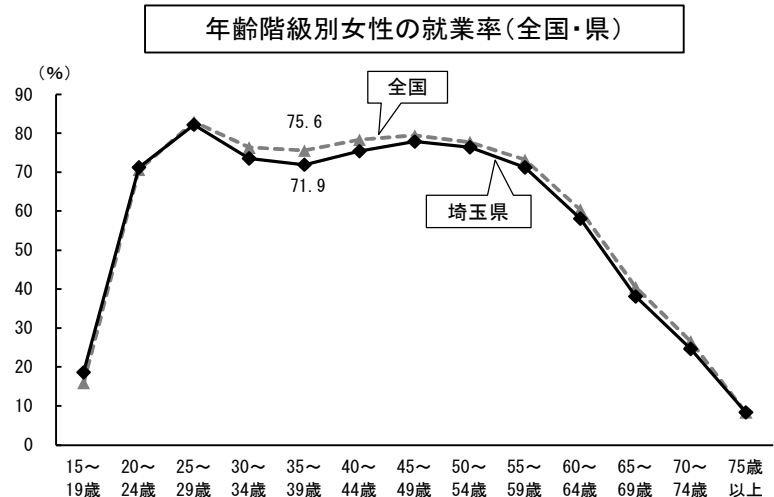
33 女性の就業率（30～39歳）

順位	市町村	就業率 (%)	就業者数 (人)
	全 県	72.7	287,780
1	小 鹿 野 町	83.1	360
2	長 瀬 町	83.0	190
3	越 生 町	82.7	353
4	ときがわ町	82.2	324
5	美 里 町	81.9	417
6	皆 野 町	81.3	282
7	東 秩 父 村	80.7	67
8	小 川 町	79.0	881
9	神 川 町	78.3	447
10	秩 父 市	77.9	2,081
11	嵐 山 町	76.9	620
12	鳩 山 町	76.6	344
13	本 庄 市	76.5	2,979
14	羽 生 市	76.4	1,835
15	寄 居 町	76.2	1,092
16	深 谷 市	76.1	5,461
17	日 高 市	75.9	1,833
18	蕨 市	75.9	3,772
19	和 光 市	75.7	4,695
20	行 田 市	75.7	2,760
21	吉 見 町	75.5	589
22	上 里 町	75.4	1,056
23	戸 田 市	74.9	7,216
24	加 須 市	74.9	4,241
25	八 潮 市	74.5	4,323
26	熊 谷 市	74.1	7,246
27	鶴ヶ島市	74.0	2,635
28	朝 霞 市	73.9	6,936
29	毛 呂 山 町	73.6	1,016
30	川 島 町	73.5	595
31	川 口 市	73.2	26,192
32	久 喜 市	73.1	5,578
33	飯 能 市	72.9	2,751
34	鴻 巣 市	72.8	4,519
35	草 加 市	72.7	9,733
36	所 沢 市	72.6	11,284
37	新 座 市	72.4	6,568
38	松 伏 町	72.4	838
39	志 木 市	72.3	3,317
40	滑 川 町	72.3	896
41	幸 手 市	72.3	1,584
42	宮 代 町	72.2	1,219
43	東 松 山 市	71.9	3,399
44	北 本 市	71.9	2,188
45	さいたま市	71.9	57,589
46	伊 奈 町	71.9	1,632
47	三 芳 町	71.8	1,291
48	富 士 見 市	71.7	4,731
49	春 日 部 市	71.6	6,879
50	吉 川 市	71.5	3,046
51	川 越 市	71.5	11,465
52	三 郷 市	71.4	6,232
53	越 谷 市	71.4	14,323
54	入 間 市	71.3	5,156
55	桶 川 市	71.3	2,724
56	横 瀬 町	71.1	229
57	坂 戸 市	71.0	3,344
58	蓮 田 市	70.7	2,179
59	狭 山 市	70.6	4,916
60	杉 戸 町	70.6	1,375
61	上 尾 市	69.7	7,753
62	ふじみ野市	69.5	4,166
63	白 岡 市	69.3	2,038

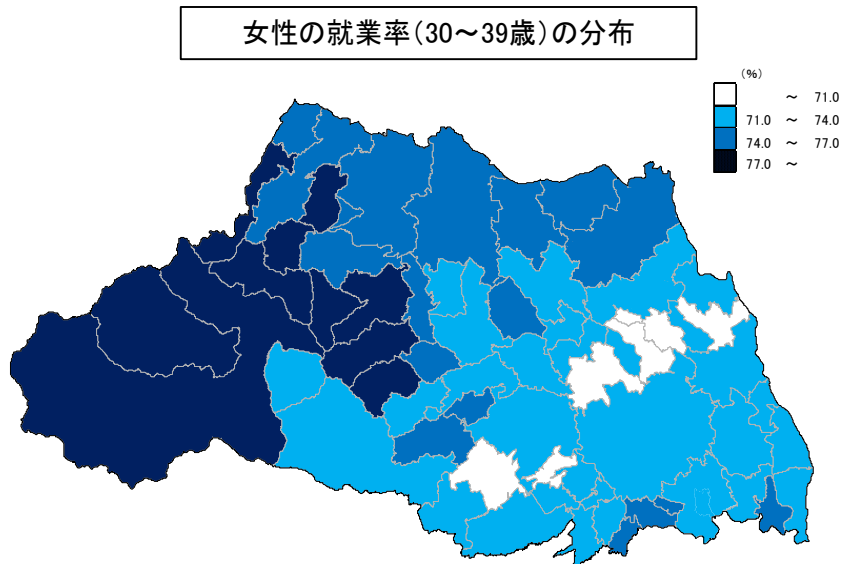
■埼玉県女性の就業率は、30代を中心に全国より低い

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、30～39歳の女性の就業者数は287,780人で、就業率は72.7%でした。

年齢階級別にみると、女性の就業率は25～74歳の各階級で全国を下回っています。特に、35～39歳は71.9%と全国(75.6%)より3.7ポイント低くなっています。



注) 不詳補完値による。
資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」



●女性就業率(30～39歳)とは

女性(本項では30～39歳)人口に占める、就業者の割合。

※就業者とは、調査週間中(調査年の9月24日～30日)、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)を伴う仕事を少しでもした人。

令和2年10月1日現在

資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

注) 集計結果(原数値)に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

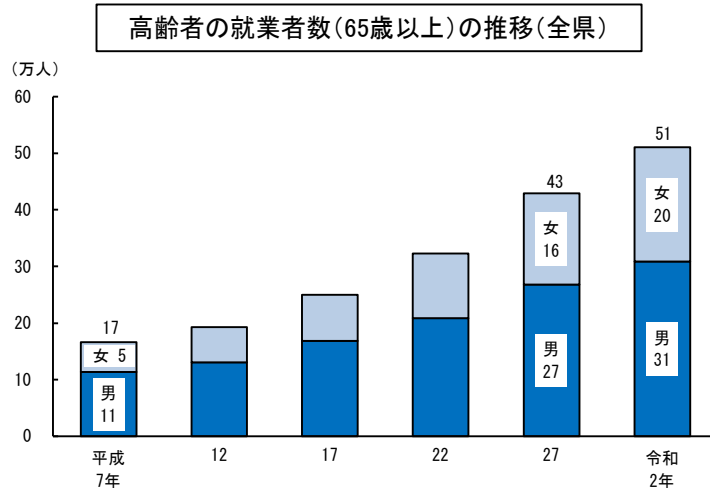
34 高齢者の就業率（65歳以上）

順位	市町村	就業率 (%)	就業者数 (人)
	全 県	26.4	510,244
1	川 島 町	32.8	2,286
2	八 潮 市	32.2	6,853
3	三 郷 市	32.2	12,416
4	戸 田 市	31.5	7,259
5	ときがわ町	30.8	1,260
6	吉 川 市	30.2	5,223
7	吉 見 町	30.0	1,846
8	和 光 市	30.0	4,507
9	松 伏 町	29.9	2,515
10	川 口 市	29.9	41,233
11	嵐 山 町	29.7	1,740
12	加 須 市	29.3	9,756
13	草 加 市	29.3	18,065
14	深 谷 市	29.2	11,930
15	神 川 町	29.1	1,274
16	朝 霞 市	29.0	7,971
17	新 座 市	28.8	12,160
18	小 鹿 野 町	28.1	1,192
19	東 秩 父 村	27.9	352
20	富 士 見 市	27.9	7,580
21	上 里 町	27.8	2,315
22	藤 井 市	27.3	4,709
23	久 喜 市	27.3	12,583
24	長 瀬 町	27.3	735
25	本 庄 市	27.1	6,133
26	滑 川 町	26.9	1,241
27	越 生 町	26.9	1,072
28	寄 居 町	26.8	2,919
29	行 田 市	26.2	6,561
30	鶴 ヶ 島 市	26.2	5,308
31	川 越 市	26.2	23,338
32	小 川 町	26.2	2,903
33	東 松 山 市	26.1	6,779
34	羽 生 市	26.0	4,115
35	春 日 部 市	25.9	17,789
36	越 谷 市	25.7	22,410
37	皆 野 町	25.2	902
38	鴻 巣 市	25.1	8,795
39	三 芳 町	25.1	2,895
40	伊 奈 町	25.0	2,732
41	熊 谷 市	25.0	14,300
42	幸 手 市	24.9	4,399
43	日 高 市	24.9	4,469
44	所 沢 市	24.8	21,601
45	さいたま市	24.8	75,678
46	白 岡 市	24.8	3,621
47	上 尾 市	24.7	15,138
48	ふ じ 野 市	24.7	7,238
49	飯 能 市	24.6	6,210
50	入 間 市	24.6	10,561
51	美 里 町	24.6	915
52	杉 戸 町	24.6	3,539
53	志 木 市	24.3	4,548
54	鳩 山 町	24.0	1,495
55	狭 山 市	23.7	11,316
56	北 本 市	23.6	4,995
57	坂 戸 市	23.4	6,896
58	宮 代 町	23.2	2,544
59	桶 川 市	23.0	5,082
60	秩 父 市	22.4	4,557
61	横 瀬 町	22.1	600
62	毛 呂 山 町	22.0	2,551
63	蓮 田 市	21.8	4,339

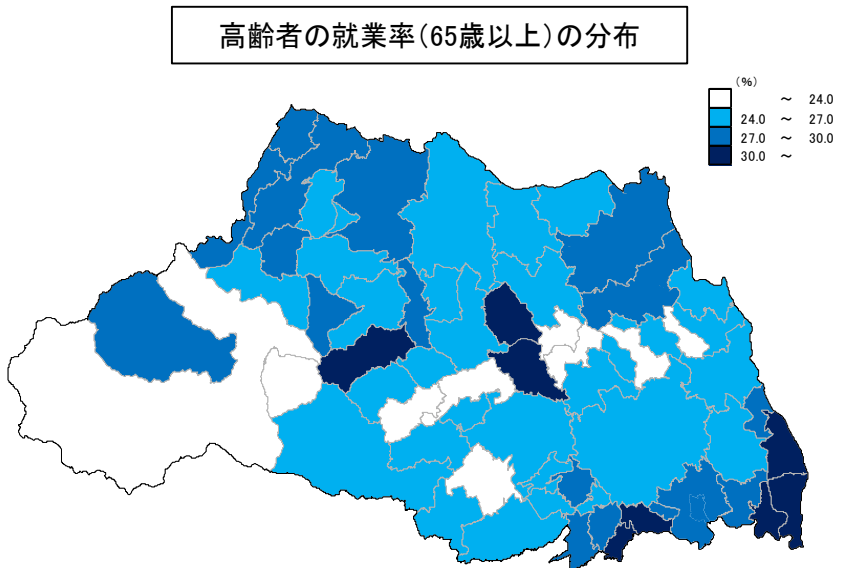
■埼玉県の高齢者の就業率(65歳以上)は、26.4%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、65歳以上の高齢者の就業者数は510,244人で、就業率は26.4%でした。

平成7年からの推移をみると、高齢者の就業者数は増加を続けており、平成27年(429,149人)の約1.2倍となっています。



注) 平成27年及び令和2年は不詳補完値。
資料: 総務省統計局「国勢調査」



●高齢者の就業率(65歳以上)とは

65歳以上人口に占める就業者の割合。

※就業者とは、調査週間中(調査年の9月24日~30日)、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)を伴う仕事を少しでもした人。

令和2年10月1日現在

資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

注) 集計結果(原数値)に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

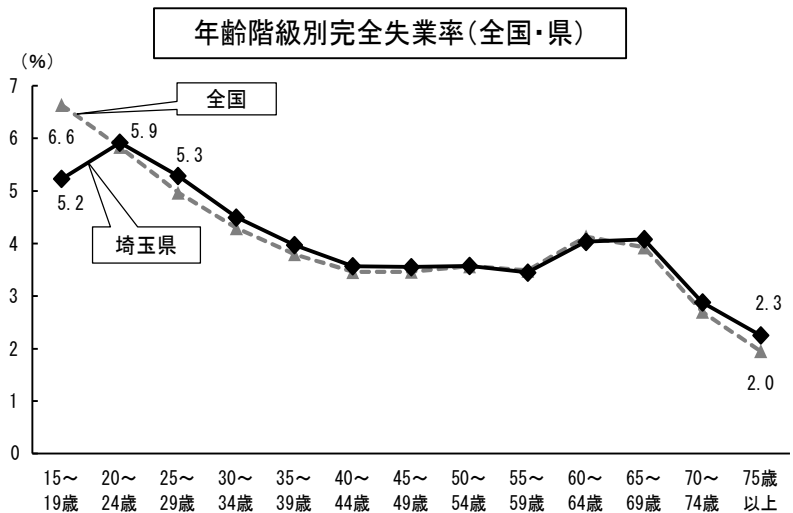
35 完全失業率

順位	市町村	完全失業率 (%)	完全失業者数 (人)
	全 県	3.99	159,225
1	毛呂山町	6.27	1,056
2	坂戸市	5.84	3,034
3	小川町	5.06	759
4	吉見町	4.95	514
5	幸手市	4.90	1,276
6	寄居町	4.78	842
7	上里町	4.75	760
8	美里町	4.74	274
9	鳩山町	4.71	304
10	神川町	4.65	345
11	蓮田市	4.60	1,467
12	狭山市	4.59	3,626
13	飯能市	4.55	1,910
14	越生町	4.50	269
15	皆野町	4.48	211
16	鶴ヶ島市	4.47	1,707
17	日高市	4.43	1,258
18	蕨市	4.42	1,991
19	北本市	4.40	1,522
20	深谷市	4.38	3,383
21	本庄市	4.35	1,881
22	春日部市	4.35	4,842
23	入間市	4.31	3,379
24	秩父市	4.25	1,291
25	加須市	4.25	2,633
26	羽生市	4.22	1,161
27	熊谷市	4.16	4,366
28	鴻巣市	4.15	2,607
29	東松山市	4.12	1,989
30	川島町	4.11	444
31	行田市	4.11	1,753
32	宮代町	4.06	713
33	川口市	4.02	13,920
34	草加市	4.02	5,897
35	所沢市	4.02	6,447
36	上尾市	4.01	4,692
37	ふじみ野市	4.00	2,467
38	杉戸町	3.98	915
39	松伏町	3.96	631
40	志木市	3.93	1,633
41	越谷市	3.92	7,503
42	桶川市	3.91	1,557
43	川越市	3.89	6,486
44	久喜市	3.88	3,152
45	三郷市	3.85	3,127
46	新座市	3.81	3,500
47	ときがわ町	3.79	220
48	富士見市	3.79	2,388
49	嵐山町	3.78	371
50	白岡市	3.77	1,059
51	横瀬町	3.74	152
52	三芳町	3.69	758
53	戸田市	3.66	3,061
54	さいたま市	3.60	26,283
55	東秩父村	3.54	49
56	朝霞市	3.46	2,944
57	小鹿野町	3.46	200
58	八潮市	3.44	1,935
59	長瀬町	3.42	122
60	吉川市	3.42	1,397
61	伊奈町	3.37	817
62	滑川町	3.25	345
63	和光市	3.11	1,630

■ 埼玉県 の完全失業率は、3.99%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、完全失業者数は159,225人で、完全失業率は3.99%でした。

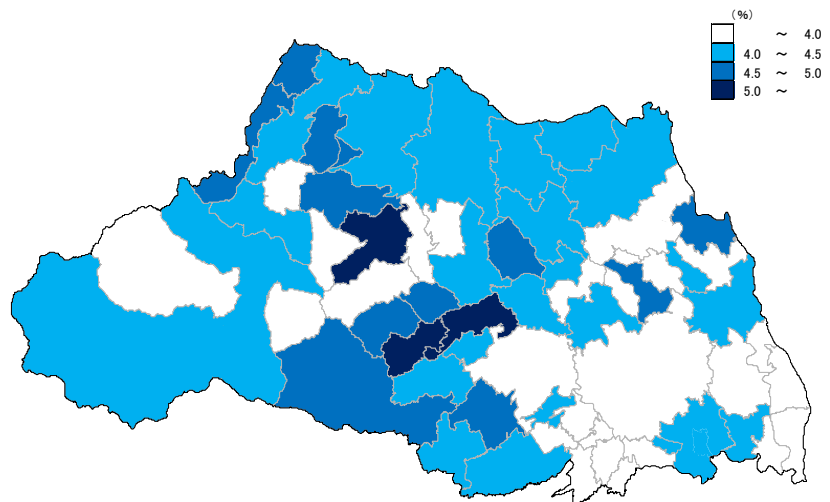
年齢階級別にみると、15～19歳(5.2%)、20～24歳(5.9%)、25～29歳(5.3%)の完全失業率が特に高く、これは全国と同様の状況となっています。



注) 不詳補完値による。

資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

完全失業率の分布



● 完全失業率とは

労働力人口に占める完全失業者の割合。

※完全失業者とは、調査週間中(調査年の9月24日～30日)、収入を伴う仕事を少しもしなかった人のうち、仕事に就くことが可能であって、かつ、ハローワーク(公共職業安定所)に申し込むなどして積極的に仕事を探していた人。

令和2年10月1日現在

資料: 総務省統計局「令和2年国勢調査」

注) 集計結果(原数値)に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。